

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

公表:2024年 5月 15日

事業所名 音楽特化型 コスモス・キッズ2 保護者等数(児童数) 23人 回収数 18人 割合78%

	チェック項目	評価			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いいない	いいえ		
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1		とても手厚い体制だと思っています。	制度上の人員配置を行っている。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	1			活動前に危険がない確認をしている。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	18				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	17	1			支援の終了時に必要に応じて振りかえりを伝える。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	11	2	特に希望していない。	イベント等を通じて参加を呼び掛けていく。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15	1	1		保護者への説明を丁寧に行い、定期的に発行している通信でもお知らせしていく。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	1			保護者への説明を丁寧に行い、定期的に発行している通信でもお知らせしていく。
	9 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	16	2			保護者への説明を丁寧に行い、定期的に発行している通信でもお知らせしていく。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	7			保護者交流会を実施し参加を呼び掛ける。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	5		そういう機会がなかった。	スタッフ間でのコミュニケーションをとり、積極的に対応していく
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	16	1	1	欠席の電話連絡を受けていないと言われたり出席した日数を間違えていたことがある。LINEを出席連絡に使ってほしい。	保護者への説明を丁寧に行い、LINEも活用していく。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	4			保護者への説明を丁寧に行い、定期的に発行している通信でもお知らせしていく。
14 個人情報に十分注意しているか	17	1			十分に注意しスタッフ間で共有している。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	5		把握できていない。 利用時間の中で避難訓練は難しい。	スタッフは毎月実施しているので、保護者に情報を伝える。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	8	1	把握できていない。	スタッフは毎月実施しているので、保護者に情報を伝える。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	17	1		毎回楽しみにしています。	モニタリング等を通じて保護者と児のニーズについて丁寧に話し合っていく。
	18 事業所の支援に満足しているか	17	1			モニタリング等を通じて保護者と児のニーズについて丁寧に話し合っていく。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。